

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩泉町消防車両整備事業	岩泉町	10,560,000	5,424,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩泉町消防車両整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩泉町				
交付金事業実施場所		岩泉町小本				
交付金事業の概要		<p>岩泉町消防団は8分団28部で構成されているが、各分団の消防機材の多くは整備後数十年を経過しているため、機械性能の劣化が生じており、計画的な更新が必要となっている。</p> <p>このことから、平成7年に整備して以来24年を経過している第7分団第2部2班の小型動力ポンプ付積載車について、本交付金の活用により整備し消防体制の充実強化を図る。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【岩手県岩泉町】岩泉町未来づくりプラン(岩泉町総合計画)(令和2年度～令和8年度)</p> <p>基本目標2 安全安心で豊かな生活が咲き誇る「暮らしの花」</p> <p>(2) 自然との共生と安全安心で防災力が強いまちづくりの実現</p> <p>① 自然災害から命を守り安心できる地域社会の実現</p> <p>6 消防体制の充実 消防力を強化するために、消防車両、消防水利等を整備します。</p> <p>目標：岩泉町消防団消防車両更新計画 2台(令和2年度) ※2台の内、1台が電源立地地域対策交付金で更新。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了(予定)年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		消防車両1台更新	更新台数	成果実績	台	1
				目標値	台	1
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
車両の整備のため当該年度で評価が可能なため。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>過年度は岩泉町消防団消防車両更新計画に基づく更新により、経年劣化による故障や機能低下を改善し、地域住民の安全安心な地域社会を実現してきました。</p> <p>しかしながら、現在当町に配備されている消防車両には配備から十数年以上経過している車両が未だに多く存在し、消防体制の充実強化、緊急時出動に対する信頼性の向上のため、次年度においても計画的な消防車両の更新が必要となっています。</p>						

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	小型動力ポンプ付 積載車購入	活動実績		台	1	1	1
		活動見込		台	1	1	1
		達成度			100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	9,936,000	10,120,000	10,560,000	総事業費 計 30,616,000円			
交付金充当額	5,630,000	5,463,000	5,424,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,630,000	5,463,000	5,424,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	車両購入	指名競争入札	互光商事株式会社	12,560,000			
交付金事業の担当課室	消防防災課						
交付金事業の評価課室	政策推進課						